



星が丘中学校だより

第10号

令和4年1月28日
発行責任者 田中芳浩



ピンチをチャンスに変えて 創り出そう よりよい明日

「星が丘中学校」ホームページもぜひご覧ください。上記QRコードをご活用ください。

厳寒の候

新型コロナウイルス感染症の新規感染者数の増加が再び始まり、第6波の到来となっていました。本校においては、先週、1・2年生において、学年休業の対応をとらせていただき、ご心配ご迷惑をおかけしました。引き続き、基本的な感染防止対策を徹底して教育活動を進めてまいります。新年もどうぞよろしくお願いいたします。



2学期の後半がスタート

2学期の後半が始まりました。1月11日の冬休み明け全校集会では、体育館には1年生が入り、2・3年生には教室でTVにより、話を聞いてもらいました。その中で、「誰もが気持ちよく過ごす」ということで、「割れ窓理論」について、話しました。

割れ窓理論



これは、ある犯罪学者が行った実験で、左側の図のように、住宅街のある家の窓ガラスが割れた状態で一週間放置しました。すると、右側の図のように、窓ガラスはさらに割



られ、落書きや盗難、そして、家の周りにはゴミがたくさん捨てられていました。窓を割れた状態にしておくことで、「どうせ壊れているから、さらに壊してもいい。」との心理がはたらき、被害が大きくなってしまうのです。逆に、小さなほころびを早いうちに直すことで、大きな問題は起こらないというのが、「割れ窓理論」です。この考え方をもとに、人々が気持ちよく過ごせる取組が様々な所で実践されています。東京ディズニーリゾートでは、小さな汚れや壊れがあると人手をかけてすぐに清掃・修繕が行われています。そうすることで、「ポイ捨て」「落書き」を防ぎ、マナー向上に役立っています。これは、学校や学級においても当てはまることです。学校生活を送る中で、何か小さなほころびがあったら、そのままにせず、皆でしっかりと対応していきましょう。そして、誰もが気持ちよく過ごせる星が丘中学校を作っていきましょう。

***** 本校での新型コロナウイルス感染症拡大防止対策 *****

現在新規感染者が激増しており、大変心配されます。1月25日付け配付の文書でもお知らせしましたように、以下のように対応してまいります。ご理解、ご協力をお願いいたします。

- (1) 部活動は、当面の間休止とします（再開時にはご連絡します）
- (2) 教室に入るときや給食前には、必ず手指消毒を行います
- (3) 次のような活動は実施しません



市教育委員会の指導により、授業における生徒同士が長時間向かい合い、発声を伴う活動は中止します。

例：理科の実験、音楽の合唱、管楽器演奏、美術の共同制作、家庭科の調理実習、
体育の密集体形や人と組み合う運動・・・生徒会・学級活動においても同様とします。

- (4) 本人及びご家族に具合の悪い方がいる場合には、無理な登校はお控えください。

⇒ この場合は、「出席停止」となります。欠席にはなりません。

- (5) 学校の電話が自動音声対応後の夜間や休日に感染が判明した場合の連絡方法

学校休業などの対応が必要な場合もあるので、市教育委員会緊急連絡先（632-5115）にご連絡ください。

※ 詳細は、1月25日付け配付の「本校での新型コロナウイルス感染症拡大防止対策」をご覧ください。



生徒は、授業中、進んで学習に取り組んでいる

学校マネジメント結果

学校評価につきましては、ご協力ありがとうございました。今年度は、新たな取組でスマホ等による調査となりました。コロナ禍の中で、計画通りには進まないところがたくさんありましたが、昨年度との比較が可能な全79の評価項目のうち48の項目(61%)で昨年度の肯定的な回答の割合を上回る結果となりました。全ての評価項目の中で、最も肯定的な回答率が高かったものは、A1「生徒は、授業中、話をしっかりと聞いたり、発表したりするなど、進んで学習に取り組んでいる」で4者の平均が、94.7%でした。また、昨年度比がよくなっている項目は、A2「思いやりの心」、A4「時と場に応じた挨拶」、A10「ICT機器や図書等の活用」の質問で、調査対象の教職員、保護者、地域住民、生徒共に、昨年度を上回る結果となりました。



また、課題(肯定的回答割合の低い質問)としては、良くはなっているが、A9「宇都宮の良さの認知度」、A12「持続可能な社会への関心」、A20「教職員の業務の効率化」があげられます。こうした課題となった点につきましては、十分に対応を検討し、改善が図れるよう教職員一丸となって取り組んでまいります。引き続き、本校教育へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

詳細データについては、後日、学校ホームページに掲載いたしますので、ご覧ください。

令和3年度「うつのみや学校マネジメントシステム」全体アンケートの肯定的回答割合経年比較表

【星が丘中学校】			単位：％				↑：昨年度との比較				○：市平均との比較							
No.		質 問	教職員				保護者				地域住民				生徒			
		【数値指標】肯定的回答80％	R3	昨年 比較	R3市平均	市 比較	R3	昨年 比較	R3市平均	市 比較	R3	昨年 比較	R3市平均	市 比較	R3	昨年 比較	R3市平均	市 比較
1	A1	児童生徒は、授業中、話をしっかりと聞いたり、発表したりするなど、進んで学習に取り組んでいる。	100.0	↑	96.7	○	93.1		90.4	○					90.9		91.5	
2	A2 A11	児童生徒は、誰に対しても、思いやりの心をもって優しく接している。	88.4	↑	94.8		88.2	↑	90.9		100.0	↑	98.5	○	89.7	↑	92.7	
3	A3	児童生徒は、きまりやマナーを守って、生活をしている。	83.7		92.2		90.9	↑	92.3		100.0	↑	97.6	○	89.0		90.6	
4	A4	児童生徒は、時と場に応じたあいさつをしている。	86.0	↑	88.6		89.6	↑	89.6	○	100.0	↑	97.9	○	96.3	↑	96.3	○
5	A5 A7	児童生徒は、夢や目標に向かってあきらめずに、粘り強く取り組んでいる。	65.1		83.9		83.9		82.4	○					86.7	↑	86.2	○
6	A6	児童生徒は、健康や安全に気を付けて生活している。	79.1		92.1		92.4	↑	91.8	○	85.7		96.3		94.1		94.3	
7	A8	児童生徒は、外国語活動の授業やALTとの交流の際に、英語を使ってコミュニケーションしている。	95.3		87.5	○									89.7	↑	86.0	○
8	A9	児童生徒は、宇都宮の良さを知っている。	69.8	↑	75.9		74.7	↑	70.4	○					83.1	↑	81.3	○
9	A10 A25	児童生徒は、ＩＣＴ機器や図書等を学習に活用している。	97.7	↑	96.6	○	69.3	↑	74.2						88.3	↑	84.0	○
10	A12	児童生徒は、「持続可能な社会」について、関心をもっている。	69.8	↑	71.8										79.9	↑	78.3	○
11	A13 A16	教職員は、特別な支援を必要とする児童生徒や外国人児童生徒等の実態に応じて、適切な支援をしている。	93.0		94.8													
12	A14	学校は、いじめ対策に熱心に取り組んでいる。	95.3	↑	98.6		75.6	↑	79.2		83.3		95.7		92.7		95.4	
13	A15	教職員は、不登校を生まないよう、一人一人の児童生徒を大切に、児童生徒がともに認め励まし合う学級経営を行っている。	100.0	↑	96.5	○	84.1	↑	86.5						91.3		94.6	
14	A17	学校全体に活気があり、明るくいそいそとした雰囲気である。	79.1	↑	93.3		91.5	↑	90.9	○	100.0	↑	99.3	○	87.0		87.6	
15	A18	教職員は、分かりやすい授業や一人一人へのきめ細かな指導をしている。	100.0	↑	97.7	○	81.4	↑	79.2	○					91.1		93.0	
16	A19	学校に関わる職員全員がチームとなり、協力して業務に取り組んでいる。	90.7	↑	90.6	○												
17	A20	学校は、教職員の勤務時間を意識して、業務の効率化に取り組んでいる。	51.2	↑	65.9													
18	A21	学校は、「小中一貫・地域学校園」の取組を行っている。	93.0	↑	87.1	○	87.5		83.6	○	100.0	↑	95.5	○	66.9		62.0	○
19	A22 A23	学校は、家庭・地域・企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている。	83.7	↑	93.6		82.4		85.2		100.0	↑	95.5	○	79.5	↑	79.4	○
20	A24	学校は、利用する人の安全に配慮した環境づくりに努めている。	88.4		94.3		88.6		90.7		100.0	↑	97.4	○				
21	B1	生徒は、授業や部活動などで一人一人が課題を持って体力の向上に取り組んでいる。	83.7	↑			88.5				100.0	↑			95.2	↑		
22	B2	生徒は、学習の目的やねらいがわかり、自ら進んで発言している。	81.4	↑			71.6								85.9	↑		
23	B3	教職員はあいさつや対応が丁寧である。	100.0	↑			91.0	↑			85.7				86.7			
24	B4	教職員は、生徒が学び合い認め合う場を数多く設け自己肯定感を高めるなど、指導力の向上に努めている。	90.7				77.8								91.6			
25	B5	教職員は、一貫性・公平性のある生徒指導を基にして、生徒の規範意識及び自己肯定感を高めている。	93.0				74.1								87.9	↑		
26	B6	生徒は、総合的な学習などにおいて、自らの課題を設定し、地域をフィールドにした調査研究活動を行っている。	81.4	↑											83.8			
27	B7	生徒は、交通ルールを守り、登下校時の安全に努めている。	62.8				81.3				83.3				79.9			